

研究協力をお願い

昭和大学病院では、下記の臨床研究（学術研究）を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

左乳房温存術後の放射線治療における呼吸法の違いが放射線治療計画に及ぼす影響

1. 研究の対象および研究対象期間

2020年4月1日から2022年6月30日に昭和大学病院で左乳房温存術後の放射線治療を行った方

2. 研究目的・方法

当院の左乳房温存術後の放射線治療は、心臓への放射線量を低減する目的で深吸気息止め法を用いています。深吸気息止め法を用いた左乳房温存術後の放射線治療では、心臓が放射線照射野内に入る症例と、そうでない症例があります。本研究では、自由呼吸と深吸気息止め法のCT画像をもとに作成された放射線治療計画からのデータを遡及的に分析し、関連する臓器の線量とその臓器の位置関係や体積との関連性を調べます。

研究期間

昭和大学における人を対象とする研究等に関する倫理委員会にて審査後、委員会から発行される審査結果通知書の承認日より、研究機関の長の実施許可を得てから2024年3月31日まで

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：年齢、身長、体重、診断病名、既往歴、現病歴、癌併用療法に関する投与薬物、用法・用量、投与期間、その他治療に関わる補助療法、カルテ番号、対象照射部位、処方線量

試料：計画CT画像、線量分布、Dose volume histogram、治療計画CT画像およびその撮影日、放射線治療で撮影されたX線画像およびその撮影日、セットアップ内容

4. お問い合わせ先

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：研究責任者

所属：昭和大学病院 放射線技術部

氏名：尾崎 道雄

住所：142-8666 東京都品川区旗の台 1-5-8

電話番号：03-3784-8000(内線 8582)

研究責任者：昭和大学病院 放射線技術部 尾崎 道雄